



2023. 4. 7. №1431
 静岡県漁業協同組合連合会
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343
 編集・発行＝指導部漁業振興課
<http://www.sogyoren.jf-net.ne.jp/>

1. 県下沿海地区漁協 役員改選のお知らせ — 3漁協で役員改選 —

3月に総会を開催した沿海地区の漁協のうち、任期満了等による役員改選を行った3漁協の組合長が次のとおりになりましたのでお知らせします。

漁協名	代表理事組合長	漁協名	代表理事組合長
内浦	土屋孝次（再）	静浦	大川隆夫（再）
沼津我入道	植松敏征（新）		

2. 漁協新職員研修会を開催！ — 26名が社会人の一般的マナーを研修 —

本会協同組合課は、3月15～16日にかけて県水産会館5階会議室において「第99回漁協新職員研修会」を開催しました。

本研修会は、漁協・水産関係団体の新人職員等を対象に社会人としての一般的なマナーを学ぶほか、漁協系統職員としての自覚を高め、職務に対する基礎知識を習得することを目的として、毎年開催されています。

本年度の研修会では8漁協、2団体から合計26名の参加があり、1日目に外部講師を招いて「ビジネスマナー研修」を行ったほか、2日目は本会指導部より「静岡県の水産業とJFの取組」、「漁協組織の現状と漁協職員としての心構え」、「漁協の経済事業」について講義を行い、信用事業・共済事業については、信漁連・共水連担当者がそれぞれ講義を行いました。

3. 水産イノベーション対策支援推進事業の4年度目が終了！

令和元年度からスタートした、水産イノベーション対策支援推進事業の4年度目が終了しました。この事業は水産業に携わる方々の水産振興、水産資源の管理・増殖、人材確保に関する工夫・改善による新たな取組の実現を促進するためのスタートアップ経費を補助するものです。

令和4年度は2次募集まで行われ、108件の事業が採択されました。事業を中止した4件を除き、104件の事業が実施され補助実績は約42,334千円となりました。取組の内訳は、水産振興103件、資源管理1件となっており、業種別内訳は沿岸漁業関係90件、内水面関係5件、水産加工業関係9件でした。

令和5年度事業については予算が増額されており、今後募集を開始しますので、事業の利用を考えている水産業者等は、支援チーム（県漁連、信漁連、加工連、内水面漁連等）にご相談いただき手続きを進められるようお願い致します。

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

4. 本県出展者作品が文部科学大臣賞を受賞 — 第45回全国海の子絵画展 —

本県では第57回静岡県海の子作品展で入賞した作品を、第45回全国海の子絵画展に出展しました。

その結果、中学生の部で吉田町立吉田中学校2年の加藤結津紀さんの作品が、最高賞の文部科学大臣賞を見事に受賞しました。

また、小学生の部でも焼津市立焼津西小学校5年の鎌田登羽さんの作品が、水産庁長官賞を受賞したほか、焼津市立黒石小学校1年の高田佑生斗さんの作品が、教育美術振興会理事長賞を受賞するなど本県からの出展作品が多数受賞しました。

ここに受賞者の方々に心よりお祝いを申し上げ、今後、ますますのご活躍をお祈りいたします。

5. 本会 人事異動のお知らせ

本会では、次のとおり職員の人事異動を発令しました。（カッコ内は旧役職）

◇異動・昇任 4月1日付

▽業務部長兼沼津事業所長 藤澤俊也（業務部長心得兼焼津事業所長）▽指導部長兼協同組合課長 五十風 純（指導部長心得兼協同組合課長）▽指導部漁業振興課長兼協同組合課 鈴木康高（指導部漁業振興課長心得兼協同組合課）▽焼津事業所長心得 塚原善樹（焼津事業所長代理）▽あさり出荷センター所長心得兼焼津事業所浜名駐在 田中 守（焼津事業所長代理〈浜名駐在〉兼あさり出荷センター）▽沼津事業所長代理 望月淳矢（沼津事業所主任兼所長事務取扱）▽静岡事業所担当主任 山梨靖行（温水利用研究センター生産担当主任）▽焼津事業所担当主任 望月 透（焼津事業所）▽指導部漁業振興課 高木基良（指導部付）

◇新規採用 4月1日付

▽温水利用研究センター 鈴木脩二 ▽焼津事業所 見崎建介 ▽静岡事業所 内田祐太 ▽指導部協同組合課兼漁業振興課 狩野恭平

◇退職 3月30日付

▽焼津事業所 小柳 雅

◇退職 3月31日付

▽指導担当参事 青山一弘 ▽静岡事業所 東 知寛

本紙は、県内の漁業振興を目的に（公財）静岡県漁業振興基金の協力により発行する定期刊行物です。

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう